

Wi2 300、JRA の競馬場・ウインズでサービス開始

2011年12月26日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高津智仁、以下 Wi2）は、日本中央競馬会（JRA）（理事長：土川健之、本部：東京都港区）及び KDDI 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中孝司）の協力のもと、2012年1月28日より、東京競馬場において Wi2 の Wi-Fi（公衆無線 LAN）サービス「Wi2 300」（*1）の提供を開始します。今後、すべての競馬場・ウインズ（除く盛岡・水沢・川崎・佐賀・荒尾）においても、順次提供していきます。

スマートフォンやタブレット PC を筆頭とした Wi-Fi によるインターネット接続が可能な情報端末の急激な普及で、公共施設や商業施設など人の集まる場所での Wi-Fi のニーズは拡大しています。JRA 競馬場施設での展開により、「Wi2 300」のユーザは、同施設内にて便利で快適な Wi-Fi サービスをご利用になれます。また、同時に無料で利用可能な「ゲストサービス」も展開いたします。

【JRA 施設での Wi2 300 サービス概要】

1. 利用可能場所 (*2)

①競馬場

- ・指定席エリア等すでに無線 LAN を利用できるエリア
- ・一般席、指定席、映像ホール等椅子が設置されているエリア
- ・パドック付近
- ・インフォメーション付近

②エクセルフロア設置のウインズ

- ・エクセルフロア等すでに無線 LAN を利用できるエリア
- ・映像ホール等椅子が設置されているエリア
- ・インフォメーション付近

③その他ウインズ

- ・映像ホール等椅子が設置されているエリア
- ・インフォメーション付近

2. 接続方法

①「Wi2 300」のユーザ：SSID「Wi2premium」にアクセスし、ユーザ ID とパスワードを入力してください。もしくは接続ツール、Wi2 Connect の最新版を使えば、自動接続が可能です。

②ゲストサービスのユーザ：ログイン画面もしくはエリア内で掲示されている QR コードを読み込み、空メールを送ると「ゲストコード」を通知する E メールが配信されます。SSID「Wi2premium」にアクセスし、そのゲストコードをログイン画面で入力するとインターネットに接続できます（無料）。

Wi2 は、Wi-Fi が利用できる環境を拡大し、ユーザの新たな利用シーンを創出していきます。そして、人々のライフスタイルに Wi-Fi などの無線ブロードバンドがさらに広く普及することに注力してまいります。

*1 Wi2 300

「Wi2 300」は、Wi2 が提供する無線ブロードバンド・インターネット接続サービスです。ノート PC、iPhone などの Wi-Fi（無線 LAN）対応デバイスで簡単接続が可能です。丸の内エリア、横浜ベイエリア、成田空港路線、羽田空港路線のリムジンバス、羽田・伊丹・中部空港、キャナルシティ博多、六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、東工大キャンパスなどの自営エリアに加え、ローミングエリア（BB モバイルポイント、UQ Wi-Fi）など全国数万か所以上の Wi-Fi スポットで利用できます。詳しくは <http://300.wi2.co.jp/>

*2 利用可能場所について

Wi2 の SSID：“Wi2premium”が発出されている場所でご利用になれますが、場所により電波の届かないエリア、もしくは電波が弱くご利用が難しい場合もあります。

関連プレスリリース

JRA： <http://jra.jp/>

KDDI： http://www.au.kddi.com/au_wifi_spot